

観光業の総合イベント「宿フェス」2月5～6日開催

主 全旅連青年部 催 全国の若旦那・若女将が
熱い思いをもって旅の魅力を発信

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会(全旅連)青年部は、2月5日(木)と6日(金)の2日間、東京都江東区有明の東京ビッグサイト(東京ビッグサイト)で第7回「宿フェス」(「宿観光旅博覧会」)を開催する。12月6日の「宿フェス」は、コロナ禍からの脱却を願い、2023年に初開催された。昨年はインバウンド向けの新たなコンテンツを取り入れた第2回を開催した。3回目となる今年は、「まだ知らない日本」を進める「温泉文化」の発見をテーマとする。



▲菅元首相らが参加し、華々しく行われた昨年のオープニングセレモニー
▼昨年の出展。今年も趣向を凝らした数々の展示、催しが行われる

第7回「旅館甲子園」

前回(第6回)2023年の様子



前回(昨年)のイベントから

「宿フェス」会場でグランプリを決定

「宿フェス」のプログラムの一環で、2日目の6日(開始時間12時40分予定)は全旅連青年部の隔年の事業、第7回「旅館甲子園」を行う。旅館で働く「一人」に焦点を当て、経営のヒシオン、接客や地域貢献への思いを宿の経営者、スタッフらに舞台でプレゼンテーションしてもらう。全国の青年部員の宿など100軒超がエントリー。本紙記者らによる2回の審査を経て、3軒がファイナリストとして当日舞台に立つ。ファイナリスト3軒は「扇房閣」(三重県鳥羽)、「温泉旅館みたび」(神奈川県箱根仙石原)、「秀花園」(静岡県熱海)。



2025
2 / 5 WED · 6 THU

宿フェス2025
あなたの知らない日本が、きっとここにある



TOKYO BIG SIGHT
東京ビッグサイト東展示場
EAST EXHIBITION HALL

7

JAPAN AGAIN 2025

